

【2月がん患者・家族語らいの会・第28回オンライン講演会のお知らせ】

講師:大橋 洋平氏（ホスピス緩和ケア医）

講題:「足し算命がくれた2023」

日時:2023年2月11日(土)14時～16時半 参加費:無料

【講師プロフィール】

1963年、三重県生まれ。三重大学医学部卒業後、総合病院の内科医を経て、2003年、日本のホスピスのパイオニア的存在である大阪市の淀川キリスト教病院で研修を受ける。2004年、海南病院の緩和ケア医に転身。医師生活30周年の2018年6月、稀少がん「消化管間質腫瘍」（ジスト）が発見されて手術。抗がん剤治療を続けながら仕事復帰し、現在も全国の患者・家族に自身の経験を発信しながら、緩和ケア医として現役で勤務している。

【講話の内容】

昨年12月に講師として講演された大橋先生の再登壇になります。肝臓転移が判明した日を1日目として数える「足し算命」がついに1000日を突破した背景とは？そして見出した”生きる奇跡”とは？



【著書】

『緩和ケア医 がんを生きる31の奇跡 双葉社（2022/11/17）』、『緩和ケア医 がんと生きる40の言葉』 双葉社（2021/10/21）、『緩和ケア医が、がんになって』 双葉社（2019/8/21）、『がんを生きる緩和ケア医が答える命の質問58』 双葉社（2020/9/16）

【参加申し込み方法】

28回オンライン講演会にご参加をご希望される方は、下記をご参照の上、お申込みをお願い致します。参加方法：参加を希望する方は、①氏名 ②携帯電話番号 ③講演会参加のきっかけについて入力の上、下記のアドレスまでご返信下さい。

参加締切日：2023年2月9日（木）

申し込み先：東京ビハーラ事務局太田 urara.ota@gmail.com

問い合わせ：東京ビハーラ 平日14～17時 TEL03-5565-3418

【4月がん患者・家族語らいの会・第29回オンライン講演会のお知らせ】

日時：2023年4月8日（土）14時～16時半

講師：伊舎堂 英子氏（患者・看護師・主任ケアマネージャー）

議題：「癌が私に伝えたかったこと」※参加方法は次回の案内になります。